

開国のまち

令和7年1月15日発行 新版第56号



年頭所感



下田商工会議所 会頭

田中 豊

あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願ひします。

昨年は、怒涛の年でした。1月1日の能登半島地震発生に始まり、突然の県知事選挙、市長選挙、衆議院選挙、アメリカ大統領選挙と下田にとって大きく影響のある選挙が1年の間にすべて実施されました。

昨年11月に佐藤中部整備局長に松木市長を団長とする伊豆半島の各首長さん方及び下田を元気にする会（森竹治郎会長、加畑県議等）ともに伊豆縦貫道の要望活動に行きました。佐藤局長は、「本年は国土強靱化計画と半島振興施

策の今後5年間の見直しの年度です。是非東京にも要望活動をお願いします。」とのことでした。幸いにも、国土強靱化の自民党の委員会の事務局長にかつまた代議士がなられていきますので、期待をしたいと思います。と言いますのも、来年度以降いつ天城越え部分が着工されてもおかしくない状況になってきているからです。与党の半数割れで予算が心配されますが、最低でも100億程度の予算がほしいところですね。そのためには、地域を挙げて、想いを国に届ける必要があるかとおもいます。

下田市においては、昨年3月に「稲梓地区活性化構想」がまとまり、本年度実施計画を作成しております。この中には、箕作付近に緊急時に自衛隊を迎え入れるための防災拠点、並びに下田商工会議所で提案した「花木の里PJ」が含まれています。また、海水浴客が半減傾向にあるな

か、サーフタウン構想も本年度より酒井日本サーフィン連盟会長を中心にとめようと動き始めました。サーフィンは1年中できるスポーツですし、下田には数多くのプロサーファーも在住していますので、浜の本格的な活用に期待しています。

また、移住者と新規事業店舗が多くなっている中で、商工会議所青年部では、「Zau Shimoda Business Meeting」と題し、移住者と新規事業者に下田を知ってもらいコミュニケーションをとれる場を創るといふ事業を始めています。月1回の開催ですが、大変すばらしい試みだと思えます。人口が年々減って行く中で、移住者や新規事業者の皆さんは、経営に苦労しながらも新たな発想で乗り越えていかなければなりません。この事業により横のつながりを大切にしていただき切磋琢磨していただければと願っています。なお、先日のミーティングで

は、移住者の方から「下田ではなかなか空き家（一戸建て賃貸がいいようです）や空き店舗が見つからない」という意見が出されてきました。私の感覚だと、空き家も空き店舗も結構ありそうなきがしていましたが、旧町内（市からの委託業務並びに会議所独自の調査で概ね5年に一度作成）だけでなく、下田市全体の窓口が必要なのかもしれません。

どちらにしろ、移住者が下田を選びやすくするための対策が必要であると感じました。



令和7年新年賀詞交歓会

下田市並びに市内経済4団体（商工会議所・観光協会・農協・漁協）共催による賀詞交歓会を1月6日、下田東急ホテルにおいて開催し、下田市内の官公庁・団体・事業所の方々と約100名の方々が参加し新年のあいさつを交わした。



まず、主催者を代表し、田中会頭は「昨年は、能登半島地震・選挙の年であった。また暑すぎた影響もあり海水浴客が戻らない状況でもあった。サーフィン人口は50万人を超え、人気レジャーの第3位である。下田中学校の馬場心さんがプロになり、これからも下田市全体で応援し盛り上げていかなければならない。皆



さんの協力をお願いしたい。」と述べ、次に松木市長は新年の挨拶として「大阪・関西万博が4月に開幕する。全国の自治体がアンテナショップを大阪に出店していることから、関西はマーケットとして開拓する余地があり、今年はその新しい新しいチャレンジをする年にしたい」と述べた。



また、ご来賓には加畑毅県議会議員、白鳥満啓賀茂地域局長、勝俣孝明衆議院議員上杉秘書にご臨席いただきそれぞれ挨拶を頂いた。交歓会は約2時間、盛会裏に終了した。



第2回 下田商工祭を開催

11月16日（土）に第2回目となる下田商工祭を下田郵便局横のアイキパーキングにて開催。



会場内「ゆらぎ」作成の様子▶

餅のふるまい、お楽しみ抽選会が行われたほか、会場内では各種飲食物の提供、東京電力パワーグリッド様協力の電気自動車の展示、高所作業のVR体験ブースを実施、「竹たのしみまくる下田特設ブースでは、多くの方が、「ゆらぎ」の製作体験を行いどちらも盛況であった。また、当日は曇天だったものの、大きく天候が崩れることもなく、久々の

べるりん登場に子供たちは大喜びであった。

今回は商工祭会場前の池之町通りに、空き店舗活用事業費補助金を活用して開店した事業所の写真と紹介文を展示してPRするフォトストーリーを実施。空き店舗活用事業費補助金は下田市内の空き店舗で新たな事業を始める際に利用できる補助金で、令和4年度より実施、本年10月までに利用実績のあった事業所のうち、24事業所の写真を展示。商工祭直前の11月15日から11月30日までの約2週間展示した。



▲空き店舗活用補助金×フォトストリート

セミナー開催

12月5日に「先取りカスタハラ対策！今すぐできる従業員を守る取り組み」と題した接客セミナーを開催した。カスタハラ（カスタマーハラスメント）の種類や発生時の対応ステップ、予防策などを実例をもとに学んだ。



12月10日開催の「SNS活用セミナー」では、販促のデジタル化で個店のファンを作り、販路拡大・集客・売上アップに繋ぐツールとして「インスタグラム」と「LINE公式アカウント」の効果的な投稿内容、人の認知行動を理解しリピーター獲得に繋げるコツを学んだ。



12月19日開催の「観光DXセミナー」は、ミステリーウォークを通じて交流のある廣川州伸氏にご登壇いただき、観光DXを推進するエンジンとしての「ABC展覧会」や「大吉プロジェクト」についてご講演いただいた。



ペーりんクリスマス企画



ペーりん運営委員会は12月9日～13日において、市内小学校及び保育園を訪問し、クリスマスプレゼントの配布と子どもたちとの触れ合いを行った。保育園では初めてペーりんに触る子や泣き出す子などもありましたが、時間が経つにつれてペーりん慣れがきて楽しんだ様子であった。小学校ではパワフルな子どもたちとの触れ合いを通じて、こちらが元気をもらうことが出来た。子どもたちからは「ペ

ーりん可愛い」や「ふわふわしていてずっと触っていたい」など大人気であった。本企画を実施するにあたりペーりん基金にご協力いただいた事業所様に厚く御礼申し上げます。



高速ジェット船 トライアル就航実施



お出迎えされる高速ジェット船ペーりんとおふじっぴーがお出迎え

下田周辺の会社経営者や金融機関職員などが集まる有志団体「未来伊ZU CAMPUS」は、11月18日～19日において、東京（竹芝客船ターミナル）から下田（神新汽船下田営業所フェリー乗り場）までの間を高速ジェット船で結ぶトライアル就航を実施した。

18日には下田に到着する乗船者のお出迎えをするオープニングセレモニーを行った。セレモニーには田中会頭、下田市長や下田市観光協会長らが参加されたほか、「ペーりん」や「おふじっぴー」も乗船者を出迎えた。



500級グルメ 全国大会 in 境港

下田市は令和4年、市政施行50周年に合わせて、「みなとオアシス」（国土交通省より登録された港を核としたまちづくり促進）を登録した。「500級グルメ」とは「みなとオアシス」に登録している漁協で水揚げされた水産物を活かしたご当地グルメのことで、前回の沼津大会に引き続き2回目の出場であった。

今回は「カジキのまご茶漬け」を出品し、2日間で約1100杯の売上となった。また、来場者による投票によって「おいしさ部門」の大賞を獲得した。総合順位においても32商品出品された中から4位～7位に贈られる「優秀賞」を獲得した。当所は500級グルメ実行委員として参加協力した。

今年も、9月に青森大会を予定している。



令和6年度・7年度 検定試験日程

科目	試験日	受験料
日商簿記	6年度 169回(2・3級)…………… 2月23日(日)	1級 8,800円
	170回(1~3級)…………… 6月8日(日)	2級 5,500円
	7年度 171回(1~3級)…………… 11月16日(日)	3級 3,300円
	172回(2・3級)…………… 2月22日(日)	
日商珠算	6年度 233回…………… 2月9日(日)	1級 2,800円
	234回(1~3級)…………… 6月22日(日)	2級 2,000円
	7年度 235回(1~3級)…………… 10月26日(日)	3級 1,800円
	236回(1~3級)…………… 2月8日(日)	

検定試験の問い合わせ：下田商工会議所 22-1181
(受付時間 平日 8:30~17:15)

労働保険事務組合 組合費改定について

令和7年度より、労働保険事務組合の組合費を下記のとおり改定致します。

常時従業員数	両保険 (労災・雇用保険)	片保険 (労災又は雇用保険のみ)
1人~4人	9,000円	4,500円
5人~15人	15,000円	7,500円
16人以上	27,000円	13,500円

ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

また、新規事務委託の募集も随時行っております。お気軽にお問合せ下さい。

問合せ先:0558-22-1181 労働保険事務組合担当

忘れていませんか？リサイクル申込み

令和7年度 再商品化委託申込受付中～

【申込期間：令和6年12月9日(月)～令和7年2月14日(金)】

容器包装リサイクル法により、次の事業所が特定事業者となります。

- ・容器や包装を利用する中身製造事業者
(食品、清涼飲料、酒類、石鹸、塗料、医薬品、化粧品等)
- ・容器の製造事業者(びん、PETボトル、紙箱、袋等)
- ・小売・卸売業者(商品を販売する際に容器や包装を利用する場合)
- ・輸入事業者(容器の輸入、容器や包装がついた商品の輸入等)

※学校法人、宗教法人、テイクアウトができる飲食店なども上記にあてはまる場合は対象になります。

上記、「容器」「包装」を使って商品を買ったり、「容器」をつくっている事業者は、再商品化(リサイクル)の義務を負う可能性があります。(但し、小規模事業者は除きます。)該当するか否かは、財日本容器リサイクル協会コールセンターに御相談下さい。

財日本容器包装リサイクル協会 コールセンター ☎03-5251-4870

発行

下田商工会議所

〒415-8603
静岡県下田市2丁目12番17号
☎ 0558 (22) 1181
FAX 0558 (23) 1160
URL
<https://www.shimoda-cci.or.jp/>
Mail
info@shimoda-cci.or.jp

タイムリーな情報は

下田商工会議所 検索で
ご確認ください。



商工会議所
QRコード



令和6年度 当所会費並びに特定事業者負担金納入につきましては、金融機関でのお振込、または当所窓口までご持参頂きますようお願いいたします。

こんな時に ご相談ください。 専門家相談 (2月～3月開催)

	相談日時	相談内容
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	2/13(木)・2/27(木) 3/13(木)・3/27(木)	小規模事業者向けの 運転・設備資金 の融資
日本政策金融公庫 (中小企業事業)	随時開催	中小企業者向けの 運転・設備資金の 融資
静岡県中小企業 団体中央会	随時開催	中小企業者の団体 (協同組合等)の 設立・運営
静岡県 信用保証協会	2/12(水)・3/11(火)	創業準備・資金繰り 経営改善・事業 再生等
静岡県事業承継・ 引継ぎ支援センター	2/7(金)・3/7(金)	後継者の選定、事業 継承に係る事業 改革支援等
経営安定相談会	随時開催	経営の安定及び振 興策、商売の法律 問題全般
経営革新相談会	随時開催	中小企業新事業活動 促進法に基づく、 経営革新に関する相談

- ・上記相談日のほかに、当所の経営指導員がご相談に応じております。
- ・専門家ご相談は、事前にお申し込みが必要です。
- ・感染症予防の為、来所の際はご予約をお願い致します。

令和6年分

青色申告決算・所得税、消費税確定申告 個別指導日程

当所では、東海税理士会下田支部の協力を得て、個人事業所の方々を対象に青色申告決算や所得税及び消費税の確定申告個別指導を行います。会場は全て下田市中央公民館(下田市教育委員会)で実施いたします。

令和7年2月	指導地区	会場
6日(木)	旧岡方村・中・武ヶ浜・南伊豆	下田市 中央公民館
7日(金)	4・5・6丁目	
12日(水)	1丁目・柿崎・外浦	
13日(木)	本郷、敷根	
14日(金)	稲梓	
17日(月)	理容・美容	
18日(火)	朝日	
19日(水)	2丁目・3丁目	
20日(木)	白浜全地区	
21日(金)	須崎、稲生沢	

時間：午前9時～午後4時まで

【手数料】

内容	単位	会員	非会員
消費税	本則課税	5,000円	10,000円
確定申告書作成	簡易課税	3,000円	6,000円
青色決算書・所得 税確定申告書作成	申告者1名につき	5,000円	10,000円
	貸借対照表作成	3,000円	6,000円

【ご来場される皆様へ】

感染症対策の為、職員はマスク着用での対応とさせていただきます。マスクの着用に関しましては、個人の判断でお願い致します。会場の換気、消毒等、感染症予防に努めて参ります。